

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	保育園運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	要保育児の入所率100%(令和3年度)
交付金事業の成果指標	要保育児の入所率:入所者数÷入所対象人口×100
評価年度	令和4年度
成果実績	100%
達成度(%)	100%
目標値	100%
評価年度の設定理由	年度ごとに事業を行っており、年度により要保育児の入所者数を確認できるため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、当該2保育園の保育士6名分の人件費(4月から1月までの給料及び12月期末・勤勉手当)を確保することができました。昨年から引き続き、待機児童0を維持しています。また未満時に関しても一時保育ながら、保護者の要望に応えられるよう対応しています。次年度は、より保護者のニーズにあった保育園づくりの推進・村民に触れ合う機会を保育に取り入れ、入所者数の増加を図っていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	確実な診療サービスを提供するため、午後以降の受診率の割合を高める。目標値30%(令和3年度)
交付金事業の成果指標	受診率(%)
評価年度	令和4年度
成果実績	29.5%
達成度(%)	98%
目標値	30%
評価年度の設定理由	年度ごとに事業を行っており、年度により受診率を見ることができるため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、当該2診療所に勤務する医師1名看護師3名分の人件費(4月から1月までの給料及び12月期末・勤勉手当)を確保することができました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種対応のため午後に休診とすることがありましたが、ほぼ目標値に近い水準となりました。今後も、高い水準の医療サービスを目指すために、臨時職やパート勤務の看護師の確保を引き続き行っていく必要があります。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	保健推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	受診率60%以上、終了率60%以上(令和3年度)
交付金事業の成果指標	受診率(%) 終了率(%)
評価年度	令和4年度
成果実績	受診率64.2%、終了率70.6%
達成度(%)	受診率107.0% 終了率117.7%
目標値	60%
評価年度の設定期理由	年度ごとに事業を行っており、年度により受診率等を見ることができるとため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本事業により、保健師1名の人員を確保する事が出来ました。これにより特定健康診査等の各種健(検)診をはじめとする保健事業の充実を図ることができました。また個別訪問による保健・栄養指導を実施しています。次年度以降も引き続き人員を確保していくことによって村民の健康的な生活の維持に努めます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	本巢市国民健康保険診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	本巢市
交付金事業の成果目標	往診・訪問診療件数 95件(令和3年度)
交付金事業の成果指標	往診・訪問診療件数
評価年度	令和4年度
成果実績	147件
達成度(%)	154.7%
目標値	95件
評価年度の設定理由	毎年度の事業改善を図るため、事業終了後翌年度に評価を実施
交付金事業の定性的な成果及び評価等	<p>本交付金により、2診療所の医師3名の人件費6か月分(7月～12月)を確保できました。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態の中で、通院が困難な方にとって、密を回避しながら在宅医療を受ける「訪問診療」にニーズが高まっています。このため、患者の希望や相談に即した診療日を設定するように努め、必要な診療が確保できる訪問計画を立てました。</p> <p>今後も、感染症対策を徹底し、検診や診療時・地域のふれあいサロン等での在宅医療のニーズの聞き取り以外の方法でもニーズが汲み取れる方法を模索しながら、往診・訪問診療件数の増加を図り、在宅医療の充実を図っていきます。</p>
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	下呂市消防署運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	下呂市
交付金事業の成果目標	救命講習受講者数 下呂市人口の10%
交付金事業の成果指標	救命講習受講者数率=受講者数÷下呂市人口×100
評価年度	令和4年度
成果実績	0.9%
達成度(%)	9%
目標値	10%
評価年度の設定理由	毎年度の事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施
交付金事業の定性的な成果及び評価等	<p>本交付金の活用により、下呂市消防本部中消防署、北消防署、南消防署の消防職員31名の6か月分の人件費を確保することができました。</p> <p>当市では、下呂市定員適正化計画(令和3年度から令和7年度)に基づき、組織の年齢構成に配慮し職員を採用しています。下呂市消防本部においても安定した消防力の維持を目的とし、若手から熟練までバランスのとれた職員を配置することで、年齢構成の平準化に努めました。</p> <p>また、熟練消防職員が若手消防職員に対し、消防機械器具の適切な取扱や迅速な救命処置の訓練等を行い、下呂市消防本部管内の地域住民の生活の安全を確保することができました。</p> <p>救命講習につきまして、コロナ禍での開催となったため、受講者の確保が困難でした。市民が安心して受講できるよう、コロナ禍での指導方針及び感染防止対策等の感染予防基準を示した要綱を作成し、その要綱に沿って救命講習を開催し、感染防止対策を徹底するよう配慮しました。</p> <p>今後も、地域住民の生活の安全を確保するため、下呂市内消防署への消防職員の適正な配置を行っていきます。中長期的には、下呂市定員適正化計画(令和3年度～令和7年度)に合わせて取組を継続することとし、計画の見直しに合わせて改めて評価を実施します。</p>
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
福祉対策措置	医療用機械整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケートにより医療機関に満足していると答えた人の割合:88%
交付金事業の成果指標	満足度(%)
評価年度	令和4年度
成果実績	90%
達成度(%)	102%
目標値	88%
評価年度の設定理由	事業終了後、令和4年度に昨年度までとの医療機関の充実度の差がアンケート結果により判明するため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、画像読み取り装置、電子カルテシステムを購入することができました。本備品の購入により、購入前であれば近隣都市まで行かなければできなかった検査等を村内診療所で素早く対応できるようになり、結果として、村民アンケートにおいても医療機関に満足していると答えた人の割合の目標値を超えることができました。診療所の待ち時間の短縮、診療所内の混雑緩和や、職員の業務負担の軽減につながりました。次年度以降も電子カルテシステムを更新するなど、診療所の医療体制の充実と施設・設備の拡充を図り、医療サービスのさらなる効率化を図っていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持等運営措置	村道木谷稗田線配水管布設替工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	漏水による水圧低下発生報告件数 0件
交付金事業の成果指標	水圧低下発生報告件数
評価年度	令和3年度
成果実績	0件
達成度(%)	100%
目標値	0件
評価年度の設定理由	事業完了後1年間の経過観測によって、漏水による水圧低下発生報告件数が判明するため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本事業により、白川村簡易水道平瀬給水区における村道木谷稗田線の路線内の水道配水管を布設替えを行い、漏水を解消することができました。今後も簡易水道の水源の再検討や、取水・浄水施設の更新・改修及び給配水管の抜本的な改修工事を計画的に進めていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	しゃくなげ荘備品購入事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケート調査の結果「高齢者や障がい者への福祉サービスに満足している」と回答した人の割合55%(令和元年度)
交付金事業の成果指標	アンケート調査の結果「高齢者や障がい者への福祉サービスに満足している」と回答した人の割合
評価年度	令和3年度
成果実績	60%
達成度(%)	109%
目標値	55%
評価年度の設定期理由	令和2年度にアンケート調査を行い、その結果が翌年度に判明するため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、しゃくなげ荘備品を214点購入することができました。備品を充実させることで、デイサービス利用者一人一人のニーズに応じた高齢者福祉サービスを行うことができ、「高齢者や障がい者への福祉サービスに満足している」割合も、目標を達成することができました。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持修繕又は維持運営等措置	市道木尾本線改良第7期工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	郡上市
交付金事業の成果目標	住民満足度75.5%
交付金事業の成果指標	住民満足度(該当住民にアンケートを取り、「満足している」と答えた住民の割合)
評価年度	令和2年度
成果実績	75.0%
達成度(%)	99.3%
目標値	75.5%
評価年度の設定期理由	対象路線の事業が完了する年度のため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、平成30年度は延長57m、令和元年度は延長52mの舗装修繕工事を実施しました。(舗装予定の全体延長:433m)工事を実施した区間においては轍掘れ等が解消され、車両走行時の安全が図られました。 平成29年度より実施している対象路線の進捗率は平成30年度時点で24%、令和元年度時点で36%であることが達成度が100%に達していない要因です。地域住民の利便性・安全性の向上の為、継続して事業を実施し、令和6年度までに進捗率及び達成度100%を目指します。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持修繕又は維持運営等措置	市道木尾本線改良第6期工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	郡上市
交付金事業の成果目標	住民満足度75.5%
交付金事業の成果指標	住民満足度(該当住民にアンケートを取り、「満足している」と答えた住民の割合)
評価年度	令和2年度
成果実績	75.0%
達成度(%)	99.3%
目標値	75.5%
評価年度の設定理由	対象路線の事業が完了する年度のため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、平成30年度は延長57m、令和元年度は延長52mの舗装修繕工事を実施しました。(舗装予定の全体延長:433m)工事を実施した区間においては轍掘れ等が解消され、車両走行時の安全が図られました。 平成29年度より実施している対象路線の進捗率は平成30年度時点で24%、令和元年度時点で36%であることが達成度が100%に達していない要因です。地域住民の利便性・安全性の向上の為、継続して事業を実施し、令和6年度までに進捗率及び達成度100%を目指します。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	診療所運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケート調査の結果「診療所に満足している」と回答した人の割合50%(平成31年度)
交付金事業の成果指標	アンケート調査の結果「診療所に満足している」と回答した人の割合
評価年度	令和2年度
成果実績	96%
達成度(%)	192%
目標値	50%
評価年度の設定理由	白川村第六次総合計画に合わせて評価を実施します。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、当該2診療所に勤務する医師1名と看護師3名の人件費を確保することができました。ただし、平成30年度中においては中途退職や産休入りする職員があり、臨時職やパート勤務の看護師の確保に努めたところです。次年度以降も人員を確保することで事業のさらなる充実を図っていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	ごみ収集運搬事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	白川村
交付金事業の成果目標	アンケート調査の結果「ごみ処理対策に満足している」と回答した人の割合70%(平成31年度)
交付金事業の成果指標	アンケート調査の結果「ごみ処理対策に満足している」と回答した人の割合
評価年度	令和2年度
成果実績	96%
達成度(%)	137%
目標値	70%
評価年度の設定理由	白川村第六次総合計画に合わせて評価を実施します。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用によって、衛生清掃員2名(10ヶ月分)を確保することができました。これによりごみの資源化と減量化や不法投棄の防止の増進を行うことができました。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道谷・洞線 舗装補修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	八百津町
交付金事業の成果目標	八百津町第5次総合計画路線で、円滑で安全に交通できる道路の割合
交付金事業の成果指標	舗装補修により、補修が行われた実延長と計画路線の全延長の割合
評価年度	令和元年度
成果実績	12%
達成度(%)	100%
目標値	12%
評価年度の設定期理由	第5次八百津町総合計画の前期計画期間の中間目標の年度になります。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、計画した路線の補修工事が425.1m(令和元年度時点)施工することができました。今後も補修工事を継続して施工し、円滑で安全に交通できる道路の割合を増やしていきたいです。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化措置	川辺町第1こども園運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	川辺町
交付金事業の成果目標	保育の環境や子育て支援の充実についての満足度(住民意識調査)
交付金事業の成果指標	満足度62.5%(住民意識調査)
評価年度	平成31年度
成果実績	62.40%
達成度(%)	99.84%
目標値	62.50%
評価年度の設定理由	平成30年度の満足度(住民意識調査)の結果が平成31年度に公表予定のため。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を活用(6月～9月分の保育教諭等の人件費)することで、12名の保育教諭等を確保することができ、子どもたちの健やかな成長はもとより、本事業の交付金に充当することにより多様化する保育ニーズに対応可能な保育体制、人材を確保することができました。成果目標である「保育の環境や子育て支援の充実についての満足度」62.5%に対して、目標には0.1%届かなかったため、次年度以降、時代の変化に対応した保育・教育サービスの提供に努め、今後は、目標数値を超え、100%に近づけるよう対策の拡充等を図っていきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

(備考)事業ごとに作成すること。